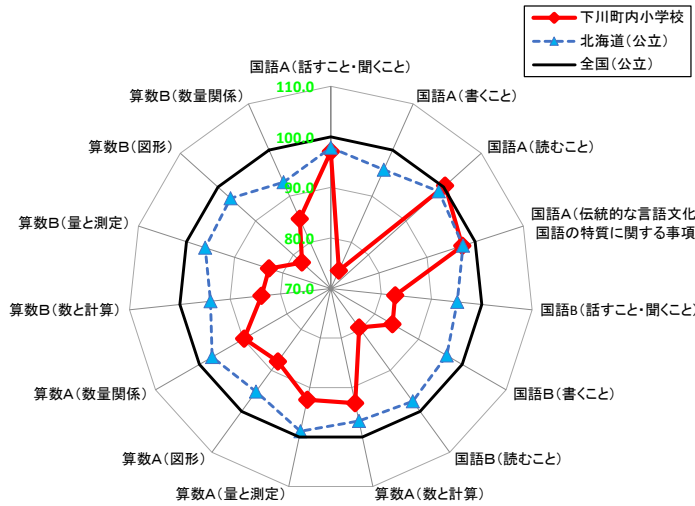


# ■下川町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:1、児童数:26名)

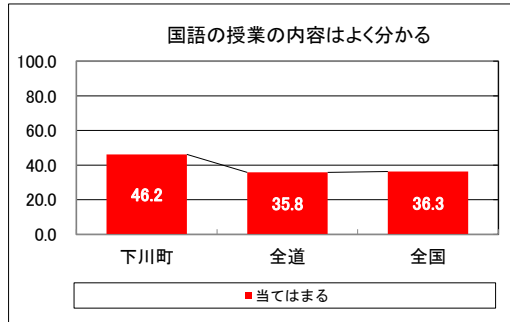
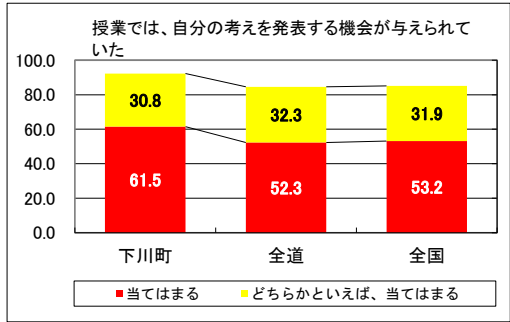
## 【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの

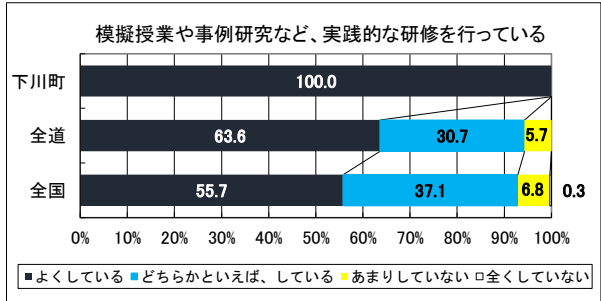
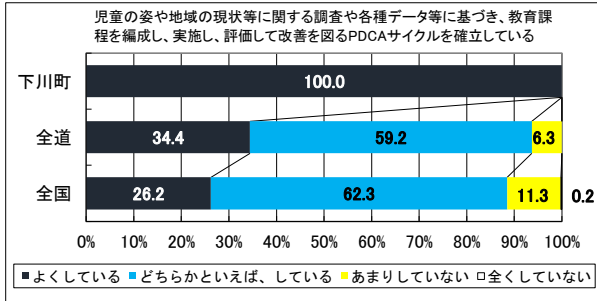
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



## 【児童質問紙調査】



## 【学校質問紙調査】



## 【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語Aでは、「読むこと」で、全国を上回っている。</li> <li>○ 算数Aでは、「数と計算」で、全国平均に最も近くなっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 授業において、児童の考えを発表する機会を位置付けるとともに、自分の考えを伝える活動を行ったことにより、学力が向上したと考えられる。</li> </ul>
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていた」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。</li> <li>○ 「国語の授業の内容はよく分かる」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 児童の姿や地域の現状等に関する調査や各種データ等に基づいた教育課程を編成し、実施し、評価したことにより、全校体制で学力向上に資する取組を改善することができた。</li> </ul>
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 児童の姿や地域の現状等に関する調査や各種データ等に基づき、教育課程を編成し、実施し、評価して改善を図る一連のPDCAサイクルを確立している。</li> <li>○ 模擬授業や事例研究など、実践的な研修をよく行っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 教員の指導力の向上を目指し、日常の授業改善につながる実践的な研修を行ったことにより、児童の学習内容の定着につながったと考えられる。</li> </ul>

## 【下川町の学力向上策】

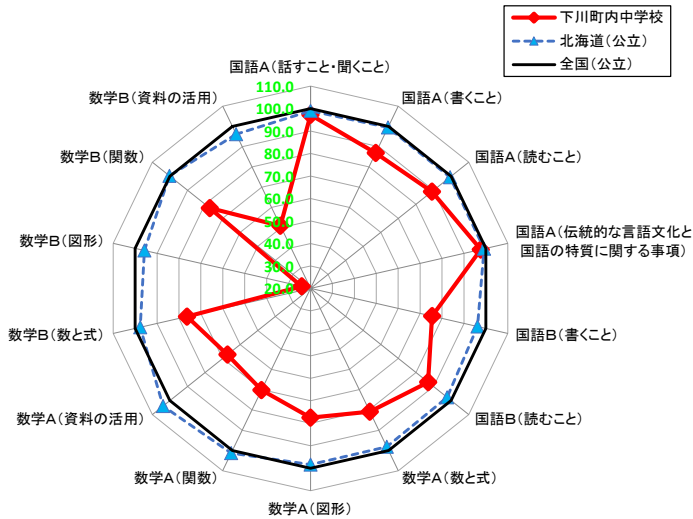
- ◎ 全国学力・学習状況調査の分析結果に基づく教育課程の編成及び指導方法の工夫・改善
- ◎ 家庭学習習慣や生活習慣の定着に向けた保護者と連携した取組の充実
- ◎ ウィークエンドスクールの実施による家庭学習の充実

# ■下川町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:1、生徒数:25名)

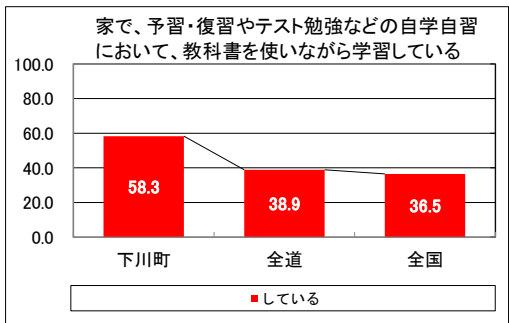
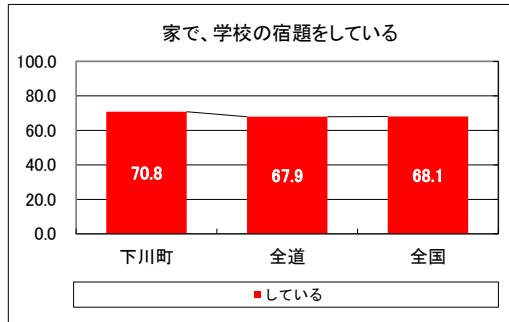
## 【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したものを

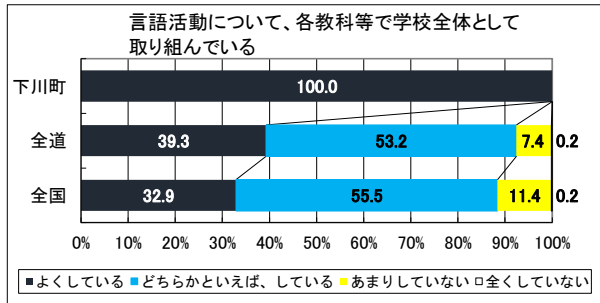
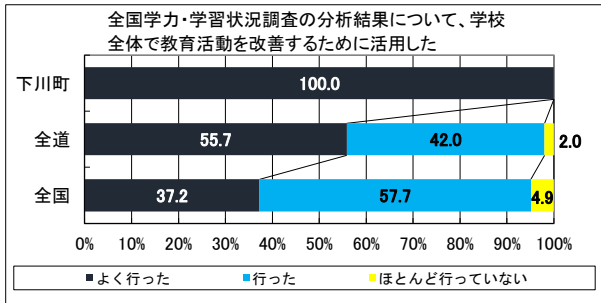
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



## 【生徒質問紙調査】



## 【学校質問紙調査】



## 【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語Aでは、「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」で、全国とほぼ同様になっている。</li> <li>○ 数学Aでは、「数と式」で、全国に最も近くなっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 主体的に家庭学習に取り組む指導を行ったことにより、教科書を活用した予習・復習やテスト勉強に取り組む生徒が増加している。</li> </ul>
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「家で、学校の宿題をしている」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。</li> <li>○ 「家で、予習・復習やテスト勉強などの自学自習において、教科書を使いながら学習している」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語科はもとより、各教科等において、積極的に言語活動に取り組んだことにより、学力が向上したと考えられる。</li> </ul>
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 全国学力・学習状況調査の分析結果について、調査対象学年・教科だけではなく、学校全体で教育活動を改善するために活用した。</li> <li>○ 言語活動について、国語科だけではなく、各教科、道徳、総合的な学習の時間及び特別活動を通じて、学校全体として取り組んでいる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 全国学力・学習状況調査結果の分析結果を踏まえた成果及び課題を学校全体で教育活動を改善するために活用したことにより、日常の授業改善につなげることができたと考えられる。</li> </ul>

## 【下川町の学力向上策】

- ◎ 全国学力・学習状況調査の分析結果に基づく教育課程の編成及び指導方法の工夫・改善
- ◎ 家庭学習の習慣や生活習慣の定着に向けた保護者と連携した取組の充実
- ◎ ウィークエンドスクールの実施による家庭学習の充実